令和元年度「学力向上のための基盤づくりに関する調査研究」各受託団体における研究概要

研究テーマ1:学習を支える環境の整備

<学校法人千葉工業大学>

学校内の空間を豊かな学びの場とするための学習環境 の改善・工夫

- 配慮を必要とする子供も含め、一人一人が安心・集中して 学習できるよう、視覚や聴覚などの刺激を考慮した空間や 環境を整備
- 学習に関する掲示や展示物の活用方法や, 自発的な学びを 促す掲示・展示のための家具配置などを開発・実践

学校法人千葉工業大学HP

https://www.it-chiba.ac.jp/

研究テーマ2:児童生徒の発達の段階に即した取組

<横浜市教育委員会>

小学校高学年における「チーム・マネジャー」の仕組 みと協働的一部教科分担制の導入

- 学級をもたない「チーム・マネジャー」(学年主任)が学 年全体をマネジメントする仕組みを導入
- 学年内の全ての教師(学年主任,学級担任)が複数の教科 等を分担して指導
- ⇒ 学力向上の基盤となる児童生徒の「心の安定」と「学年経 営力の向上」を図る

横浜市教育委員会HP

https://www.city.yokohama.lg.jp/city-

info/yokohamashi/org/kyoiku/

研究テーマ3:効果的な補充学習・家庭学習の実施

<いなべ市教育委員会>

学習者の認知特性及び心理特性に応じた補充学習の方 法の開発と成功事例の分析

- 生徒を学力,認知能力(記憶力,処理速度等),集団適応力をもとに属性を分類
- 属性に応じた補充学習を実施
- ⇒ 定期テストや授業態度において改善が著しく見られた事例 を分析

いなべ市教育委員会HP

https://www.city.inabe.mie.jp/kyoiku/kyoiku/kyoiku/kuiinkai/index.html

<羽島市教育委員会>

習熟度に基づく学習プリントを活用した補充学習による「自律的で適応的な学習」の実施

- 学習者が学習計画を立てることにより、メタ認知による自己理解を促進
- 利用ログ、採点結果データを蓄積し、学習の軌跡を可視化
- ⇒ 「強制的・画一的」ではなく「自律的・適応的」な学習を 推進

羽島市教育委員会HP

https://www.city.hashima.lg.jp/category/62-5-4-0-0.html